

チネイザン(内臓デトックス)



チネイザンとは日本名では気内臓療法と呼ばれています。

2500 年以上前から中国のタオ（道教）に伝わる気功法の一つで、お腹（内臓）のタッチによるケアによる揉みほぐしを中心とした腹部トリートメントにより内臓の滞りを整える内臓デトックス（腸セラピー）です。

チネイザンは腸だけではなくお腹全体、内臓、子宮の滞りを整えていく腹部セラピーとなります。

お腹（内臓）は身体の要、中心です。重要な臓器が集まっているところです。

「腹に溜め込む」「腹の虫が治まらない」など日本では腹を使う言葉の中に感情を表現する言葉があるように、お腹に溜まっているものは便だけでなく、感情が消化されないままお腹に溜まっていることが

あり、未消化の老廃物や、毒素が内臓に溜まっていたりします。

開放されずにお腹に溜まっている未感情や老廃物、毒素が、不安、イライラ、肩こり、腰痛、生理痛、月経不順、頭痛、眼精疲労、倦怠感、低体温、体重増加、不妊症、更年期障害など様々な不調や病気を引き起こすと考えられます。

チネイザン（内臓デトックストリートメント）では内臓に直接働きかけるとともに、内臓の滞りを整えるだけでなく、感情のバランスも整え、本来の生命力、自然治癒力を高めることをめざしています。

チネイザン効果

内臓の機能向上・代謝アップ・便通の改善・ポッコリお腹の引き締め腰痛や、疲労・だるさの軽減・生理痛・生理不順・冷え性緩和・リラクゼーション・ストレス緩和・代謝アップによる肥満解消更年期障害のような症状緩和